

IPS アルファテクノロジーにおける生産能力増強について

あらたに追加投資を行い、32型換算で年間約500万台体制を構築するとともに、
欧州にテレビ用液晶モジュールの生産工場建設を計画

株式会社 IPS アルファテクノロジー(取締役社長:米内史明/以下、IPS アルファ)は、世界的な薄型デジタルテレビ需要の拡大に対応するため、このたび、千葉県茂原市の最新鋭工場などに、あらたに約800億円を追加投資し、テレビ用大型 IPS 液晶パネル(IPS パネル)の供給体制を拡充することを決定しました。

これにより、IPS アルファの生産能力は、32型換算にて、従来計画の年間約250万台から、2007年度下期には約500万台まで拡大する予定です。

また、今回の生産能力増強の一環として、拡大する欧州の薄型テレビ市場に対応するため、チェコ共和国にテレビ用 TFT 液晶モジュールの新工場を建設すべく、現在、同国と調整を行っています。新工場では、2007年度下期から生産を開始する計画です。

現在、デジタル放送の普及に加え、本年6月のサッカーワールドカップドイツ大会、さらには、2008年の北京オリンピックなどといった世界的なイベントを控え、薄型デジタルテレビの需要が急速に拡大しています。そのなかで、IPS アルファが生産する「斜めから見ても美しい」高画質な IPS パネルへのニーズは、一層高まってきました。

このような状況下、IPS アルファは、株式会社 日立ディスプレイズ(取締役社長:森 和廣)の敷地内に、最新鋭のテレビ用大型 IPS 液晶パネル製造工場を建設し、2006年5月に年間約160万台体制(32型換算)にて量産を開始しました。さらに、IPS 液晶テレビのニーズ拡大に対応するため、2007年4月を目処に、約250万台体制を構築する計画で、事業を推進してきました。しかしながら、2008年度以降の市場拡大に対応するためには、なお一層の増強が必要と判断し、今回の投資を決定したものです。

今回の追加投資により、IPS アルファでは、2007年度下期を目処に、現行計画の2倍となる年間約500万台体制を構築し、高画質の IPS パネルに対する顧客の期待に応えていきます。

なお、当初、2007年4月に予定していた生産能力の増強も前倒しし、2007年1月に32型換算で年間約250万台体制とする計画です。

また、IPS アルファでは、欧州における薄型テレビ市場の急速な拡大に対応するため、2007年度下期の稼働を目標に、チェコ共和国に液晶モジュール生産工場の建設を計画しています。投資額としては、今回の総額約800億円のうち、約120億円を見込んでいます。

IPS パネルについて

IPS 液晶は、In-Plane-Switching(横電界)方式 TFT 液晶の略称で、「斜めから見ても美しい」高画質の横電界液晶です。IPS 方式は、原理的に、広視野角であり、見る方向や白から黒までの全階調での色調変化が少なく、どこから見ても自然な画像を表示できる特長があります。とくに、テレビ用に開発した IPS-Pro 技術(*)は、初期の IPS 方式と比較し、透過率を約 50%、コントラスト比を 3 倍以上に向上させ、高画質を実現しました。一般的には、視野角をコントラスト比 10:1 で表示するのに対して、IPS-Pro 技術では全方位でコントラスト 100 以上を実現しています。IPS アルファでは、この最新技術を用いて生産したパネルを「IPS パネル」と称し、世界中に展開していきます。

IPS 技術については、以下の URL をご参照ください。

http://www.hitachi-displays.com/technology/2010227_17271.html

(*)In-Plane Switching Provectus。Provectus とは、ラテン語で「革新」を意味します。

IPS アルファの概要について

1. 会社名: 株式会社 IPS アルファテクノロジー
2. 代表者: 取締役社長 米内史明(よない ふみあき)
3. 発足日: 2005 年 1 月 1 日
4. 資本金(資本準備金含み): 990 億円[2007 年 9 月末(予定)]
5. 出資比率: 日立ディスプレイズ 495 億円(50%)、松下電器産業 300 億円(30%)、東芝 150 億円(15%)、日本政策投資銀行他 45 億円(5%)
6. 所在地: 千葉県茂原市早野 3732
7. 事業内容: テレビ用アモルファス TFT 液晶パネルの製造、設計、販売、およびこれら事業に関連する保守・サービスなど
8. 生産品目: 23 型以上のテレビ用アモルファス TFT 液晶パネル
9. 生産開始時期: 2006 年 5 月
10. 生産能力: 2006 年 5 月(生産開始時) 約 160 万台/年(32 型換算)
2007 年 1 月 約 250 万台/年(32 型換算)
2007 年度下期 約 500 万台/年(32 型換算)
[基板サイズ: 1,500mm × 1,850mm、26 型 12 枚取り、32 型 8 枚取り、37 型 6 枚取り]

欧州液晶モジュール生産工場(現地法人)の概要について

1. 会社名: IPS Alpha Technology Europe, s. r. o.(仮称)
2. 所在地: チェコ共和国
3. 発足日: 2006 年 6 月(準備会社として設立予定)
4. 事業内容: テレビ用液晶モジュールの製造、販売など
5. 生産開始: 2007 年度下期(予定)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
